

教育委員会事務事業  
点検・評価報告書

(令和3年度実績)

令和4年9月

小鹿野町教育委員会



## 目 次

1	教育委員会の点検・評価制度について	・ ・ ・ ・	1
2	令和3年度小鹿野町教育行政重点施策	・ ・ ・ ・	1
3	点検・評価の項目	・ ・ ・ ・	2
4	達成度と評価結果	・ ・ ・ ・	2
5	点検・評価表	・ ・ ・ ・	3

## 1 教育委員会の点検・評価制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を報告書として議会へ報告するとともに、公表することが義務付けられています。

小鹿野町教育委員会では、令和元年度から5年度までを期間とする「第2次小鹿野町教育振興基本計画」を策定し、それに基づき毎年「教育行政重点施策」を策定しています。

今回の報告書は、教育委員会の活動及び令和3年度小鹿野町教育行政重点施策に基づく取組結果を点検し、評価を行ったものです。

## 2 令和3年度小鹿野町教育行政重点施策

### 基本目標

〇かがやく未来へ おがの人づくり

### 目指す子供像

郷土小鹿野に誇りを抱き、  
確かな「人間力」を身に付けた子供

※人間力とは、①確かな学力 ②社会性 ③夢に向かう活力 ④心身の健康

### 目指す町民像

一人一人が生涯にわたって主体的  
に学び続け、互いに支え合う町民

### 重点施策

#### <学校教育分野>

##### (1) 確かな学力の育成

- ①小鹿野ベースによる授業改善
- ②おがの自学ノートによる主体的な学びの育成
- ③学校組織体制の工夫・改善

##### (2) 豊かな心の育成

- ①新たな伝統の創造
- ②ほっとハートキャンペーンの推進
- ③健康の保持・増進

##### (3) 夢に向かう活力の育成

- ①夢育成プロジェクトの推進
- ②ハートコンタクトプログラムの推進
- ③海外交流事業の推進

##### (4) 小鹿野ならではの教育の推進

- ①ファミリー5ヶ条(おがの家庭教育宣言)の充実・発展
- ②小鹿野未来塾の充実
- ③小鹿野ふるさと学習の充実

##### (5) 次世代へつなぐ教育環境の整備

- ①望ましい教育環境の整備に向けた地域との合意形成
- ②幼児教育から小学校教育への円滑な接続に向けた教育・保育環境の構築
- ③小鹿野高校との連携による地域教育の発展
- ④ICT機器の活用による教育環境整備

#### <社会教育分野>

##### (1) ライフステージに合わせた学習機会の提供

- ①家庭教育の推進
- ②成人教育の推進
- ③人権教育・啓発の推進

##### (2) 生涯学習推進体制の整備と促進

- ①学習機会の創出
- ②人材の確保
- ③社会教育施設の維持管理と活用

##### (3) 生涯スポーツと健康づくりの推進

- ①スポーツ施設の維持管理・有効活用
- ②団体・クラブの指導者の育成
- ③スポーツ活動の場と機会の充実

##### (4) 芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用

- ①文化財保護と活用の推進
- ②伝統文化の伝承後継者の育成
- ③文化芸術活動の充実

##### (5) 情報発信と学びを支える図書館機能の充実

- ①知の拠点としての学びを支えるサービスの推進
- ②情報提供機能の充実
- ③子供読書活動の推進

3 点検・評価の項目

No	点検・評価項目	主担当課
1	教育委員会会議の実施状況	学校教育課
2	教育委員の活動状況	同 上
3	学力向上に向けた授業改善	同 上
4	主体的な学びの育成	同 上
5	教職員の資質向上	同 上
6	小鹿野未来塾による学習意欲の高揚支援	同 上
7	ハートコンタクトプログラムの推進	同 上
8	おがの家庭教育宣言の推進	同 上
9	語学力・コミュニケーション能力の育成	同 上
10	自他の命と心を大切にする教育の推進	同 上
11	健康教育の推進	同 上
12	ライフステージに合わせた学習機会の提供	社会教育課・公民館
13	生涯学習推進体制の整備と促進	公民館
14	生涯スポーツと健康づくりの推進	社会教育課
15	芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用	社会教育課・公民館
16	地域・家庭・学校の連携による家庭教育の推進	社会教育課・学校教育課
17	図書利用者サービスの充実	図書館
18	図書資料の充実	同 上
19	子供読書活動の推進	同 上

4 達成度と評価結果

達成度	評価
100%	A 【目標どおりまたは以上】
80%以上100%未満	B 【概ね目標どおり】
60%以上80%未満	C 【目標をやや下回る】
40%以上60%未満	D 【目標を大きく下回る】
40%未満	E 【未実施または再検討】

※達成度：会議の開催回数など、実績値などから目標達成率（ ）内数値を算出し、平均値（下線付き数値）を記載

※評価：上記表の5段階評価を記載

5 点検・評価表

1 教育委員会会議の実施状況			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	<p>●教育委員会会議は、町の教育施策や教育課題に即時対応するため、定例会を計画的に開催し全ての案件について審議を行った。また、臨時会については案件が無かったため開催しなかった。今後も適切な審議と会議の運営に努めていく。</p>
①定例会	①定例会	(100)		
<u>月1回</u> <u>年間12回開催</u>	<u>12回</u>			
②臨時会	②臨時会	(-)		
<u>随時</u>	<u>一回</u> ※開催案件無し			
2 教育委員の活動状況			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	<p>●総合教育会議を通じて、新たに設置する学校運営協議会や小学校再編整備に対する教育審議会の答申書について町長と情報共有し、意見交換することができた。今後もより緊密に連携しながら、教育行政を推進していく。</p> <p>●各学校が抱える課題や教育環境を確認するとともに、児童・生徒の授業中や校内での様子を把握するため、各小中学校5校の訪問を実施した。また、併せておがのこども園の見学も実施した。運動会及び体育祭並びに入学式及び卒業式については、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から出席取り止めとなった。</p> <p>●教職員辞令伝達式は出席したが、成人式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から出席取り止めとなった。また、書面やオンラインによる開催もあったが、県及び秩父地区教育委員会連合会の役員会、総会は全て出席し議案等に対し適切な審議を行った。</p>
①総合教育会議出席	①総合教育会議	(100)		
<u>2回</u>	(第1回) ・小鹿野町中学校区学校運営協議会の設置について (第2回) ・教育審議会への諮問事項に対する答申書について <u>2回</u>			
②学校訪問及び学校行事出席	・各小中学校訪問及びおがのこども園見学 <u>1回</u> ・運動会及び体育祭 <u>5回</u> ※出席取り止め ・入学式及び卒業式 <u>10回</u> ※出席取り止め	(100)		
③町行事及び町外会議出席	・教職員辞令伝達式 <u>1回</u> ・成人式 <u>1回</u> ※出席取り止め <u>一回</u> ・教育委員会連合会会議 <u>6回</u>	(100)		

3 学力向上に向けた授業改善					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>78</u>	C	<p>●埼玉県学力・学習状況調査では全ての教科で伸びが認められたが、正答率においてはまだまだ県平均を上回る項目数は少ない。引き続き、学力向上を課題として、取組を続けていく。</p> <p>●小鹿野ベースをもとに、授業改善への具体的な取組みを示して授業改善研修会を実施することができた。今後も更なる学力の伸びへ繋げるため推進していく。</p>	
①全国学力・学習状況調査における正答率向上 <u>県平均を上回る</u>	正答率が県平均を上回った項目数 <u>21項目中7項目</u>	(33)			
②県学力・学習状況調査の結果向上 <u>全ての教科で伸長</u>	伸びが認められた教科数 <u>12教科中12教科</u>	(100)			
③授業改善研修会の実施 <u>全14回</u>	授業改善研修会の実施 <u>全14回</u>	(100)			
4 主体的な学びの育成					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>104</u>	A	<p>●各学校で使用冊数のばらつきはあるものの、おがの自学ノートの活発な活用により、子ども達の主体的な学びの育成を図ることができた。</p> <p>●PTA支部だよりにおがの自学ノートの活用状況を載せ、意識の高揚を図ることができた。今後も更に家庭、地域を巻き込んだ共学の推進を図っていく。</p>	
①おがの自学ノートの使用冊数 <u>一人5冊</u>	おがの自学ノートの平均使用冊数 <u>一人5.4冊</u>	(108)			
②おがの自学ノート普及のための取組 <u>全2回</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA支部だよりに掲載</li> <li>・学校に働きかけ</li> </ul> <u>全2回</u>	(100)			
5 教職員の資質向上					《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題	
		<u>96</u>	B	<p>●採用後5年以内の教員を対象にした研修会を4回実施し、資質の向上に努めた。</p> <p>●年度初め、年度末及び夏季休業期間に、海外交流や小学校の英語教育の進め方について研修会を開催し、教員の資質向上を図った。</p>	
①若手教員研修会の開催 <u>5回</u>	若手教員研修会の開催 <u>4回</u>	(80)			
②外国語教育研修会の開催 <u>3回</u>	外国語教育研修会の開催 <u>3回</u>	(100)			

③タブレット端末の操作・活用研修会の開催 <u>6回</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット活用校内研修会：4回</li> <li>・まなびポケットオンライン研修会：1回</li> <li>・スクールタクトオンライン研修会：1回</li> </ul> <u>6回</u>	(100)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●各学校において、タブレット端末をより授業で活用するため、教職員を対象に学習ソフトの研修会を実施しスキルアップを図った。</li> </ul>
④校務支援システム操作研修会の開催 <u>3回</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務支援システム通知票作成研修会：1回</li> <li>・校務支援システム指導要録作成研修会：1回</li> <li>・校務支援システム年度更新操作研修会：1回</li> </ul> <u>3回</u>	(100)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和3年度に導入した校務支援システムを有効に活用するため、実務に関する研修会を実施し、教職員の業務負担軽減を推進した。</li> </ul>
⑤学校教育指導員配置 <u>5名</u>	学校教育指導員配置 <u>5名</u>	(100)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育委員会内に学校教育指導員を配置し、学校に対する直接指導や学習指導等の相談に応じ、教育指導の充実を図った。また、GIGAスクールサポーター兼任の学校教育指導員も配置することで、タブレット等を活用したICT教育に対する指導や相談にも対応できる体制を整えた。</li> </ul>
6 小鹿野未来塾による学習意欲の高揚支援				《学校教育課》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>88</u>	B	
①小鹿野未来塾開催 <u>全37回</u>	小鹿野未来塾開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・英検チャレンジ:3回</li> <li>・漢検チャレンジ:3回</li> <li>・小学生英語体験講座:2回</li> <li>・中学生未来塾:11回</li> <li>・科学不思議講座:5回</li> </ul> <u>全24回</u>	(65)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症の影響により、講座実施回数が減少となったが、開設5講座の平均出席率は83%であり、講座後実施したアンケートでも講座への満足度が高い結果が見られた。</li> </ul>
②検定料助成 英検：126人 漢検：142人 計：268人	英検・漢検検定料助成 英検：119人 漢検：114人 計：233人	(87)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●英検・漢検の受験者数は、講座実施回数が減じたこともあり、前年度に比べやや少なくなった。受験案内の周知方法等を工夫し、保護者、教職員を含めて検定挑戦、親子共学の気運を醸成していきたい。</li> </ul>
③未来塾講師配置 <u>32名</u>	未来塾講師配置 <u>32名</u>	(100)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の方や小鹿野高校から協力いただき、地域人材を十分に活用することができた。今後も地域との連携の深化に努めていく。</li> </ul>
④学校教育指導員配置 <u>1名</u>	学校教育指導員配置 <u>1名</u>	(100)		



7 ハートコンタクトプログラムの推進			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	<p>●小学校入学から中学校卒業時までの9年間の成長記録を綴じ込む「志ファイル」を生徒全員に配付した。中学校卒業生が自らの成長を確認し、今後の夢や志に繋がるよう今後も継続して取組んでいく。また町広報誌でも取組を紹介した。</p> <p>●各小学校の創意工夫で独自の「暗唱活動評価」を行い、校内だけでなく、保護者や地域を巻き込んだ暗唱活動が展開できた。小学校の段階で名言や名文・詩・町の民話等に親しむことで、豊かな心を育んでいく。</p>
①「志ファイル」を活用した夢や志の育成  中学校2年生全員に配付 <u>全106名</u>	9年間の成長をまとめるファイルを中学校2年生に配付  令和3年度小鹿野中学校2年生全員に配付 <u>全106名</u>	(100)		
②「おがのこことだま百選」による保護者・地域との共学の推進  各小学校1、3、5年生に配付 <u>全203名</u>	「おがのこことだま百選」の冊子を配付  各小学校1、3、5年生に配付 <u>全203名</u>	(100)		
8 おがの家庭教育宣言の推進			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>86</u>	B	<p>●各学校で具体的な約束を掲げ、ファミリー5カ条に取り組んだことで、家庭学習の習慣化の定着に繋がった。また、更なる周知・啓発を図ることを目的に、PTA支部だよりで取組状況を掲載し、親子ともに意識を高め学力向上に繋げていきたい。</p>
①家庭教育宣言の推進  <u>5校でのPR</u>	家庭教育宣言の推進  <u>PTA支部だよりを5校に配付</u>	(100)		
②家庭における学習時間を習慣化する  <u>全児童・生徒の90%</u>	家庭学習の習慣化を図る  <u>全児童・生徒の64%</u>	(71)		
9 語学力・コミュニケーション能力の育成			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>79</u>	C	<p>●卒業時の英検3級取得者割合は増加したが、目標には届かなかった。2年生の英検取得者は増加しているため、中学校と連携を推進し、3級以上の取得者の増加を目指していく。</p> <p>●小学校の英語教科化を踏まえ、年間指導計画に位置づけ、おがのこども園へのALTの派遣を計画通りに実施することができた。</p>
①英語検定取得者の増加  <u>中学校卒業時の英検3級取得者40%</u>	英語検定3級取得者の割合  <u>中学校卒業時の英検3級取得者23%</u>	(58)		
②おがのこども園における英語体験の推進  <u>ALTの派遣 年11日</u>	おがのこども園での英語体験推進  <u>ALTの派遣 年11日</u>	(100)		

10 自他の命と心を大切にす教育の推進			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>100</u>	A	<p>●町内教職員全員を対象に夏季休業期間中に人権研修会を開催した。また、11月には人権教育研究集会を小鹿野文化センターで開催し啓発を図った。</p> <p>●教育委員会内に専門の相談員を配置し、学校と情報共有を密に取り学校配置の相談員と連携しながら、家庭訪問などで不登校問題等に対応することができた。</p>
①人権教育研修会の開催 <u>教職員対象 2回</u>	・人権研修会の開催 ・人権教育研究集会の開催 <u>教職員対象 2回</u>	(100)		
②学校教育相談員の配置 <u>1人</u>	学校教育相談員の配置 <u>1人</u>	(100)		
11 健康教育の推進			《学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>78</u>	C	<p>●計画した食に関する指導については、新型コロナウイルス感染対策により調理実習が実施できなかったため指導時間が減ってしまった。今後も内容を充実させ、食育授業の時間確保を図っていく必要がある。</p> <p>●給食センターだよりを夏季休業期間の8月を除いて毎月発刊することができた。給食センターだよりを通して、子ども達への食育や学校給食の地産地消について啓発し、意識の高揚を図ることができた。</p>
①学校において食育授業実施 ・栄養教諭による食育授業を実施 <u>年10回</u> ・食に関する指導 <u>80時間</u>	・栄養教諭による食育授業を実施 <u>年5回</u> ・食に関する指導 <u>67時間</u>	(50) (84)		
②食育の啓発 <u>11回</u>	給食センターだより発刊 <u>11回</u>	(100)		
12 ライフステージに合わせた学習機会の提供			《社会教育課・公民館》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>76</u>	C	<p>●ときめき生活推進大学講座は、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場と重なったため、全9回の内8回の日程を変更したが、全9回全て開催することができた。変更となった影響か、受講生の少ない講座もあった。</p>
①小鹿野ときめき生活推進大学開催 <u>全9回・延べ360人</u>	小鹿野ときめき生活推進大学開催 <u>全9回・延べ295人</u>	(82)		

<p>②教養講座開催</p> <p>・中央公民館 14講座／全29回 <u>延べ290人</u></p> <p>・両神公民館 17講座／全25回 <u>延べ200人</u></p> <p>・生涯学習講座開催 3講座／<u>78人</u></p>	<p>教養講座開催</p> <p>・中央公民館 9講座／全20回 <u>延べ184人</u></p> <p>・両神公民館 14講座／全22回 <u>延べ194人</u></p> <p>・生涯学習講座開催 0講座／<u>二人</u></p>	<p>(80)</p> <p>(63)</p> <p>(97)</p> <p>(一)</p>	<p>●教養講座（中央公民館）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5講座／全9回を中止した。</p> <p>●教養講座（両神公民館）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3講座／全3回を中止した。</p> <p>●生涯学習講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全講座を中止した。</p>	
<p>③訪問講座開催 I</p> <p><u>延べ150人</u></p>	<p>交通安全教室・いきがい学級開催</p> <p><u>延べ161人</u></p>	<p>(107)</p>	<p>●訪問講座は各地区老人クラブの協力を得て、集会所を会場としている。コロナ禍ではあったが、交通安全教室は4クラブ、いきがい学級では7クラブで実施することができた。</p>	
<p>④訪問講座開催 II</p> <p>5会場／<u>延べ50人</u></p>	<p>地区別人権学習会開催</p> <p>1会場／<u>延べ18人</u></p>	<p>(36)</p>	<p>●地区別人権学習会の対象地区と調整を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4地区で中止となった。コロナ禍ではあるが、今後も人権意識の高揚・啓発のため、多くの方が参加できるように工夫を行っていく。</p>	
<p>⑤婚活イベント開催</p> <p><u>延べ40人</u></p>	<p>・婚活イベント</p> <p>※すべて中止</p> <p><u>延べ一人</u></p>	<p>(一)</p>	<p>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた婚活イベントは、すべて中止となった。</p>	
<p>13 生涯学習推進体制の整備と促進</p>		<p>《公民館》</p>		
<p>目 標</p>	<p>実績等</p>	<p>達成度 (%)</p>	<p>評価</p>	<p>成果と課題</p>
		<p><u>140</u></p>	<p>A</p>	
<p>①小鹿野文化祭の開催</p> <p>参加：5日間／<u>12団体</u></p>	<p>文芸・美術展部門のみ開催</p> <p>参加：5日間／<u>12団体</u></p>	<p>(100)</p>		<p>●小鹿野文化祭は公演部門、単独部門（生花展・映画会等）は中止し、文芸・美術展部門のみを3/2～3/6までの5日間で開催した。</p>
<p>②ふる総文化展の開催</p> <p>参加：<u>6団体</u></p> <p>来場者：<u>100名</u></p>	<p>ふる総文化展の開催</p> <p>参加：<u>5団体</u></p> <p>来場者：<u>237名</u></p>	<p>(83)</p> <p>(237)</p>		<p>●両神ふるさと総合会館内で文化展を開催し、5団体の作品や個人作品、調べる学習コンクール、読書感想画コンクールの展示を行った。延べ来場者数は237名となった。</p>

14 生涯スポーツと健康づくりの推進			《社会教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>49</u>	D	<p>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くのスポーツ教室、大会が中止となった。</p> <p>感染対策を行い、コロナ禍でも開催できる方法を検討していく必要がある。</p> <p>●三田川体育館屋根改修工事により雨漏り対策等を施した。</p>
①スポーツ教室開催	子供ソフトテニス・卓球 ・バドミントン実施 <u>10教室</u> <u>4教室</u>	(40)		
②スポーツ大会開催	スポーツ大会開催 18種目20大会 8種目8大会 <u>総参加者：9,500人</u> <u>総参加者：658人</u>	(7)		
③体育施設の整備	体育施設の整備 ・三田川体育館 屋根改修工事 <u>R4.3.18完了</u>	(100)		
15 芸術・文化活動の推進と文化財の保護・活用			《社会教育課・公民館》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>108</u>	A	<p>●新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催することができた。</p> <p>●ホールの収容人員を定員の半数で開催を予定していたが、町内での新型コロナウイルス感染者が増加したため中止となった。</p> <p>●歌舞伎郷土芸能祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、伝統後継者の養成として小鹿野町こども歌舞伎・郷土芸能発表会を行った。</p> <p>●歌舞伎資料を常設で見学できる施設として、町外や学校利用等での来場者が増えたことにより、小鹿野町の地域文化を多くの方にご覧いただいた。</p> <p>●小中学校で伝統芸能体験を実施した。三田川小で小鹿野歌舞伎保存会に指導いただき11/27の授業参観日に歌舞伎を披露することができた。</p>
①小鹿野美術展開催	小鹿野美術展開催 <u>総出展数／400点</u> <u>総出展数／451点</u> <u>入場総数／600人</u> <u>入場総数／694人</u>	(113) (116)		
②文化講演会開催	文化講演会開催 ※開催中止 <u>入場者／345人</u> <u>入場者／—人</u>	(—)		
③歌舞伎郷土芸能祭開催	歌舞伎郷土芸能祭開催 ※開催中止 <u>来場者／1,200人</u> <u>来場者／—人</u>	(—)		
④文化財活用事業の展開	・小鹿野歌舞伎さろんの活用 <u>来場者／800人</u> <u>来場者／819人</u>	(102)		
⑤小中学校の総合的学習で伝統芸能を体験	小学校で歌舞伎体験 中学校で歌舞伎体験 <u>発表会を実施</u> <u>三田川小で発表会を開催</u>	(100)		

16 地域・家庭・学校の連携による家庭教育の推進			《社会教育課・学校教育課》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>72</u>	C	<p>●児童・生徒やその保護者の人権意識の高揚・啓発のため研修会を実施した。今後も保護者への働きかけを積極的に行っていく。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1講座しか開催できなかったが、参加者からは好評を得ており、講座の満足度は高かった。参加者からの要望を踏まえ、関心の高い分野の講師発掘や新たな講座の検討に努めていく。</p> <p>●人材確保の充実のため、地域・学校区の枠を超えた人材活用を推進し、学習支援・安全見守り・環境整備など多方面に渡り多くの方に協力を得られた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、来校者の制限など規模を縮小して行った期間があったため、地域の方の協力を得られない時期があり、例年通りの活動はできなかった。</p>
①人権を考える集い (長若小学校で開催) <u>児童・保護者・教師</u> <u>40人</u>	人権研修会の開催 (長若小学校で開催) <u>児童・保護者・教師</u> <u>41人</u>	(103)		
②家庭教育支援事業 3講座 <u>参加者/220人</u> <u>満足度/80%</u>	家庭教育支援事業の開催 1講座 <u>参加者/18人</u> <u>満足度/100%</u>	(8) (125)		
③学校応援団への地域協力者の増加 <u>延べ/1,560人</u>	学校応援団への地域協力者の増加 <u>延べ/830人</u>	(53)		
17 図書利用者サービスの充実			《図書館》	
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>94</u>	B	<p>●新型コロナウイルス感染症拡大前の貸出者数に戻ってきている。今後も引き続きサービスの充実に努めていく。</p> <p>●児童数が減少しているため、冊数を減らして貸し出したことにより、全体の貸出数が減少した。</p>
①図書貸出者数の増加 <u>年間8,000人</u>	図書貸出者数 <u>年間7,910人</u>	(99)		
②貸出冊数の増加 <u>年間貸出冊数</u> <u>1人2.8冊</u>	貸出冊数 <u>年間貸出冊数</u> <u>1人2.8冊</u>	(100)		
③児童施設等への資料貸出 <u>年間貸出数/1,500冊</u>	児童施設等への資料貸出 <u>年間貸出数/1,254冊</u>	(84)		

18 図書資料の充実				《図書館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>105</u>	A	<p>●図書館利用者のニーズに応えるため、リクエストされた資料等を中心に収集するとともに、寄贈資料の登録が昨年度より多かった。資料の予約もWebを利用した予約が増加した。</p>
①蔵書資料数 資料点数/74,000点	蔵書資料数 資料点数/75,280点	(102)		
②新規受入資料数 資料点数/4,000点	新規受入資料数 資料点数/4,240点	(106)		
③資料の予約・ リクエスト件数 件数/2,000件	資料の予約・リクエスト 件数 件数/2,123件	(106)		
19 子供読書活動の推進				《図書館》
目 標	実績等	達成度 (%)	評価	成果と課題
		<u>109</u>	A	<p>●新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施することができた。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症対策を行い実施したことで、参加者も楽しんで参加してくれた。</p> <p>●調べる学習地域コンクール、読書感想画コンクールともに応募点数が年々予想以上に増えてきている。今後は応募作品のレベルアップへ繋がる支援を充実させていく必要がある。</p>
①ブックスタート・ブック チャレンジ事業の実施 参加率/対象児95%	ブックスタート・ブックチャレンジ 事業 参加率/対象児95%	(100)		
②おはなし会の開催 参加人数100名	おはなし会 参加人数107名	(107)		
③調べる学習地域 コンクールの開催 応募点数50点 応募参加者70人	調べる学習地域コンク ール 応募点数56点 応募参加者77人	(112) (110)		
④読書感想画 コンクールの開催 応募点数85点	読書感想画コンクール 応募点数98点	(115)		

